

# 第31回 定期総会、 支える会設立30周年記念講演会 開催



大阪支部長

## 御来賓挨拶



大阪府



大阪市



堺市

30  
31  
32  
since  
1994

OTK

支える

No.123

大阪府重症心身障害児・者を支える会  
全国重症心身障害児（者）を守る会  
大阪支部

## 第31回定期総会・支える会設立30周年記念講演会

6月15日、早川福祉会館（大阪市東住吉区）におきまして、令和6年度大阪府重症心身障害児・者を支える会、全国重症心身障害児（者）を守る会大阪支部の第31回定期総会を開催いたしました。  
支える会・会長の開会の挨拶に続き、大阪府、大阪市、堺市よりご挨拶とご祝辞をいただきました。  
令和5年度の活動をビデオ上映した後、議事に入りました。令和5年度事業報告、会計報告、会計監査報告に続き役員改選、令和6年度事業

計画、収支予算の審議、承認と滞りなく終了いたしました。  
午後からは支える会設立30周年を記念して、長年重症児施設運営に携わってこられた経験を日本重症心身障害福祉協会 理事長 / 堺市立重症心身障害者（児）支援センター・ベルデさかい 名誉センター長 児玉 和夫 氏をお迎えし、「重症児者の生活・暮らしの場のあり方と展望」をテーマにご講演いただきました。（関連2・3ページ）



## 「育徳コミュニティーセンター改修に伴う事務所一時退出のお知らせ」

この度工事に伴い、2024年4月より現所在地を一時退出しております。

郵便・電話・FAXは転送対応中にて、これまで通りのご利用ができます。

メールアドレスは変更ありません。来訪につきましてはご相談の上、お越しくださいますようお願いいたします。

皆様にはしばらくの間、ご不便やご迷惑をお掛け致しますが何卒ご了承のうえ今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

## 守る会3原則

- ★決して争ってはいけなく、争いの中に弱いもの生き残る場はない
- ★親個人がいかなる主義主張があっても、重症児・者運動に参加する者は党派を超えろ
- ★最も弱いものを一人ももれ無く守る



# 全国重症心身障害児（者）を守る会 創立60周年記念大会

## 【大会概要】

### 1, 趣 旨

本会は昭和39年6月に重い障害のある子どもの親たちを中心となって設立し、このたび60周年を迎えました。この節目に会の原点に立ち返り、関係の皆様へ感謝を捧げるとともに、今後とも懸命に生きている重症児者の姿から学び、社会の共感をえられる活動を真摯に続けていくことを確認し合う機会といたします。

### 2, と き

令和6年9月28日(土)～29日(日)

### 3, と ころ

グランドニッコー東京 台場 B1F  
〒135-8701 東京都港区台場2-6-1  
電話：(03) 5500-6711

### 4, 主 催

全国重症心身障害児（者）を守る会  
社会福祉法人全国重症心身障害児（者）を守る会

### 5, 大会次第（予定）

【第1日目】 9月28日（土）

受 付 12:00～13:15

式 典 14:00～15:00

感謝の集い 17:00～19:30

【第2日目】 9月29日（日）

受 付 9:50～10:20

特別講演 10:30～12:00

演題：『支えること 支えられること』

講師：社会福祉法人 全国社会福祉協議会  
会長 村木 厚子 氏

●申し込み先：「支える会」事務局

●問合せ先：

全国重症心身障害児（者）を守る会 事務局  
〒154-0005 世田谷区三宿2-30-9  
TEL (03) 3413-6781  
mail: oyanokai@mamorukai.jp



## 編集後記

暑い日が続いています。災害級の暑さのこと。重い障がいを持つ方々は体温調整が上手くできない方が多くいます。また姿勢を保持するためにクッションなどが身体に密着している方も多いため、息子は座位保持椅子の背中とお尻の部分に換気用の小さなファンを取り付けてもらっています。夜は寝返りを打てないので、背中がむれないよう空調ファンのついたマットに寝ています。

いろいろな工夫をしながらこの夏を乗り切りたいと思います。介助、支援に当たる皆様もご自愛くださいませ。（H・S）

## 編集 責任者

（事務局）〒545-1002-1  
大阪市阿倍野区阪南町5-115-128

育徳コミュニティーセンター2F

TEL 06-6166-2241 2555

FAX 06-6166-2412 2556

郵便振替口座00930019169598  
大阪府重症心身障害児・者を支える会  
長谷川 幸子

発行所 大阪身体障害者団体定期刊行物協会

〒573-1001-7

大阪府枚方市印田町14-17 下野 浩方

定価 50円  
（会員の方は会費の中に含まれています）



### 支える会 30周年記念講演会開催

児玉和夫先生は、医師としても重症児施設の運営者としても長年の経験とご活躍の中、社会福祉法人愛徳福祉会の当時の理事長であった梶浦先生の熱望により大阪に招かれたとお聞きしました。立ち上げから関わられた大阪発達総合療育センター長・フェニックス施設長、その後、堺市立重症心身障害者（児）支援センター・ベルデさかいのセンター長を務められ、大阪の重症心身障害児者の福祉と医療に長年ご尽力をいただけてきました。

この度の講演では、重症児者の生活・支援の歴史を滋賀県、神奈川県などの事例を交えお話しいただきました。重症児施設において入所者の生命、暮らしを守るためのご苦労や取り組まなければならないものなどについて、丁寧に分かりやすくお話をいただきました。

親家族が望む当事者の生活者の視点については、やはり今の日本ではまだまだ厳しいものがあることも教えていただいたように思います。

また、先生ご自身の障害をもつご家族との生活を通して、当事者の生活、家族の苦労や立場を深く理解して大切に思ってお話しいただき大変参考になりました。

「重症児者の生活・暮らしの場のあり方と展望」という今回のテーマについて、当事者がこうありたいと思う生活を外から支えていく、当事者が望む暮らし方を後押しするという考え方、施設か在宅の二択ではなく、施設が在宅の生活を支えていくことなどのお話を聞かせていただきました。

在宅で我が子を介護している現状で、近い将来、施設入所にもグループホームにもなかなか舵をとれずにいる私にはとても興味深く、また、考えさせられるものを感じたお話でした。（K・Y）

### アンケートの一部をご紹介します。有難うございました。

- 「施設の中以外でもできるのでは？」というも問いかけておられることがすごいと思いました。また「在宅の延長のような施設の使い方」という視点に、重心の高齢の家族が当てはまるように思いました。視点や角度を変えて柔軟に暮らしの場について考えていきたいと思いました。（施設職員）

### 前の頁のつづき

● 児玉先生の歴史的な観点からのご講演、大変勉強になりました。自分が学生だった40年前は、大規模コロニーがいくつも立ち、脱施設となり、多様化していることを再確認しました。（医療関係者）

● 児玉先生には、過去70年間にわたる患者家族から見た障害児者の生活を振り返るとともに、障害児者に対する国の施策の歴史的変遷をわかりやすくご講演いただき大変有難うございました。中でも、国は障害児者の問題点を解決すべく様々な施策を出すにも拘らず、現実の課題解決には10年も20年も立ち遅れたものとなってしまったのではとのご指摘に共感いたしました。また、大阪発達総合療育センターのやベルデ堺の立ち上げの際の重症児者の療育活動が軌道に乗るまでの紆余曲折を改めて知ることが出来ました。今後私たちは、障害児者及びその家族における10～20年先の社会環境や課題をしっかりと見据えながら、現在の障害児者の在宅生活支援や療育活動に関わっていくことが大切ではないかと感じた次第です。（医療関係者）

● 講演会の内容、いままでの経緯や取り組みなどとても勉強になりましたウェブ参加できて知らなかったことを知り、本当によかったです。途中の支援動画、1990年代?のものは現在のまさに我が子の在宅での様子とかぶっていて共感しました。抱っこで体を動かし排痰補助、適宜吸引、舌根沈下の問題もあり理解してくださる方がいること嬉しく思いました。（中途障害、医療的ケア児の母。支援学校にて医療的ケア児保護者交流会を年に3回企画、運営しています。）

● 今までの施設の歩みと今後求められる施設と在宅サービスの連携、共有の在り方を考えさせられました。これからの20年後、30年後の障害福祉サービスのみならず地域全体の福祉を考えていかなければならないと思います。（施設職員）

● 今回初めて参加させて頂き色々勉強になりました。児玉先生の講演、「施設」のイメージが変わりました。在宅（地域にいながら）しながらも施設のサービスを受けると言う考え方がなかったので、とても新鮮に受けとれました。良い講演会を有難うございました。（親）

● 施設のあり方の歴史的変遷など知らないことも多く、ご家族から看るのが大変だという声も多くお聞きする中で、それでもその子らしく、様々な経験をさせてやりたいという思いのもと、多くの支援者・当事者の支えがあって現在に至っていることを改めて実感しました。時代に合わせたニーズを把握し、実現していくことの重要性・難しさに気づかされました。（行政関係者）

● 施設がある事が良いと考えるのでなく地域でこれからも過ごす、生活していくためにどのような取り組みが必要か考える事ができました。（施設職員）

● 重度だから施設へ。親の願い親の安心。当事者の想いはどこに?という視点、意思決定支援という言葉もそんなに遠くない時代に生まれたものであることを知る。障害者一人ひとりの障害を個性ととらえ、どう活かせるのかは私達支援者や地域の理解。どちらもそろって初めて地域で、その人らしく暮らせる選択肢が増えると改めて思った。施設が決して悪いわけでもないし障害者がその親が、障害があるからとあきらめることのないよう私達支援者がその選択肢を沢山提案できるようになろうと強く思った。（施設職員）

● 重い障害があっても将来に向けて暮らしていけるお話を聞いて良かったです。（親）

● <◆地域と施設は互いに共存し合う関係である必要がある。 ◆医ケア児も長生きになってきており、これから医療（Dr・Ns）で支える生活という考え方が大事> ということが多く深く学びが得られました。（行政関係者）

● 障害がある方が地域で生活することの重要性を感じました。講演会は勉強になりました。ありがとうございました。（施設職員）

● 重心の歴史や最近の施設事情等、大変勉強になりました。知らなかったことをたくさん知ることができました。講師先生のご家族のお話も興味深く、少し前の障害児を取り巻く環境やご家族の苦労を知ることができました。ありがとうございました。（親）

5月に新型コロナウイルスが5類感染症に移行しました。マスクの着用は個人の判断となりましたが、重症化リスクの高い重症心身障害児・者にとっては不安を抱えての生活が続いています。施設入所の方々との面会もいまだ以前と同じとは言えない状況です。

日々重症心身障害児・者を感染から守り支援を継続してくださっている医療・福祉・教育等の関係者の皆さまに感謝を申し上げます。

以下の通り、2023年度の活動の報告をいたします。

1. 会員の拡大のための事業
  - \* ホームページの運営
  - \* パンフレットの配布、会員にむけた勉強会等を開催
2. 講演会・研修会
  - \* 医療と福祉の連携強化のためのシンポジウム ステージⅧ〔協力〕
  - ※実行委員会形式による開催
  - ・講演 1
    - 『医療的ケア児支援法と大阪府医療的ケア児支援センターの設置について』
    - 医療的ケア児の地域での暮らしへの道筋
    - 講師：位田 忍 氏
  - (大阪府障がい者自立支援協議会医療的ケアを要する重症心身障がい児者等支援部会委員、同部会医療的ケア児支援センター設置検討ワーキンググループグループ長)

前のページの続き

- 7月
  - \* 大阪市医療的ケアが必要な児童等の支援に関する検討会議 出席 (7日)
  - \* 運営委員会 (14日)
- 8月
  - \* 「グループホームグループホームPOP×2 (ほぷら)」施設見学 期間限定ビデオ配信
  - \* 機関紙「支える」119号発行 (5日)
  - \* 運営委員会 (18日)
  - \* 会組織に関する検討会 (18日)
  - \* 当事者団体ヒアリング意見提出「吹田市」
- 9月
  - \* 運営委員会 (1日)
  - \* 医療と福祉の連携強化のためのシンポジウム ステージⅧ 協力 (10日)
- 10月
  - \* 運営委員会 (13日)
- 11月
  - \* 大阪府 医療的ケア児支援センター周知協力
  - \* 運営委員会 (10日)
  - \* 機関紙「支える」120号発行 (11日)
  - \* 大阪市医療的ケア児等コーディネーター養成研修 講師派遣 (12日)
  - \* 社会福祉法人 大阪重症心身障害児者を支える会 設立20周年記念式典出席 (23日)
  - \* 「マイドーム大阪」
  - \* 大阪府薬剤師会「小児在宅推進のための研修会」講師派遣 (26日)
- 12月
  - \* 運営委員会 (1日)
  - \* 会組織に関する検討会 (1日)
  - \* ショートステイ連絡協議会公開講座後援 (3日)
  - \* 会場・オンライン ハイブリッドクリスマス会 (9日)
  - \* 「早川福祉会館 4F」
  - \* 大阪府医療的ケアを要する重症心身障がい児者等支援部会 出席 (11日)
- 2024年1月
  - \* 運営委員会 (12日)

- ・講演 2
  - 『医療的ケアが必要な子どもと家族への支援施策の動向について』
- ・講演 3
  - 『小児在宅支援のこれまでとこれから』
  - パネルディスカッション
  - 『医療的ケア児の支援のための連携強化と自立支援協議会の役割』
  - 〔於：グランフロント大阪 タワーC：北館8階〕 2023年9月10日
3. 会員相互による勉強会等
  - \* 施設見学 「グループホーム きらり」
  - 社会福祉法人 愛徳福祉会 大阪発達総合療育センター
  - 〔大阪市東住吉区〕 2024年1月16日
  - \* 「グループホームPOP×2 (ほぷら)」
  - 施設見学 期間限定ビデオ配信
  - 〔大阪府熊取町〕 2024年8月

4. 交流事業
  - \* 記念交流会 (定期総会)
  - 「グループホームPOP×2 (ほぷら)」
  - 施設見学ビデオ上映 「大阪府熊取町」
  - 「支える会会員アンケート」情報・意見交換
  - 〔於：早川福祉会館 4F (ホール)〕 2023年6月10日
  - \* 会場・オンライン ハイブリッドクリスマス会
  - 〔於：早川福祉会館 4F (ホール)〕 2023年12月9日
5. 啓発事業
  - \* オンラインリモートワークアプリ マイクロスフト チームズ運用
  - \* 大阪府医療的ケアを要する重症心身障がい児者等支援部会 参加

- 2月
  - \* 「グループホームきらり」施設見学 (16日)
  - 〔大阪市東住吉区〕
  - \* 大阪府医療的ケア児等コーディネーター養成研修 講師派遣 (22日)
  - \* 大阪市障がい者支援計画・第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画 (素案) へのパブリックコメント提出 (23日)

- 3月
  - \* 大阪市医療的ケアが必要な児童等の支援に関する検討会議 出席 (2日)
  - \* 講師派遣 (22日)
  - \* 大阪市障がい者支援計画・第7期障がい福祉計画・第3期障がい児福祉計画 (素案) へのパブリックコメント提出 (23日)
  - \* 大阪市重症心身障がい児者の医療コーディネーター事業全体研修 参加 (4日)
  - \* 機関紙「支える」121号発行 (5日)
  - \* 運営委員会 (9日)
  - \* 令和6年能登半島地震 被災された会員の方々への「お見舞金」支部取りまとめ (20日)

守る会関係

- 近畿ブロック役員会
  - 2023年4月1日 [京都市]
  - 2023年7月1日 [京都市]
  - 2023年10月7日 [京都市]
  - 2023年12月16日 [京都市]
  - 2024年2月24日 [京都市]
- 近畿ブロック専門部会議
  - 2023年11月4日 [京都市]
  - (在宅部会) zoom開催 10月31日
- 近畿ブロック研修会
  - 2023年11月25日 「福井県」
  - (YouTubeで限定公開 12月)
- 全国支部長会議
  - 2023年6月24日 Web出席
  - 2024年3月30日 Web出席

- \* 大阪市医療的ケアが必要な児童等の支援に関する検討会議 参加
- \* 医療的ケア児等コーディネーター養成研修 大阪府・大阪市 (講師派遣)
- \* 大阪府薬剤師会 小児在宅推進のための研修会 (講師派遣)：「重症心身障害児・者と暮らす家族が薬局・薬剤師に知っていただきたいこと」
- \* ODF, SDF協力
- \* ショートステイ連絡協議会公開講座 後援名義・周知協力
- \* 「重症児者の拠点作りの会」 (北摂) 協力
- \* 「大阪きょうだいの会」例会周知協力
- \* 「大阪医療的ケア児・者支援ネットワーク WA! わっしょい」情報交換
- \* 大阪府 医療的ケア児支援センター 周知協力

月別活動報告

- 2023年4月
  - \* 運営委員会 (14日)
  - \* 会組織に関する検討会 (14日)
- 5月
  - \* 大阪府新型コロナウイルス対策本部の廃止及び要請の終了等について 周知協力
  - \* 運営委員会 (12日)
  - \* 運営委員会 (2日)
  - \* 塩野義製薬：「重度心身障害児・者のコミュニケーション支援に関して」意見交換 (5日)
  - \* 第30回定期総会・記念交流会 (10日)
  - \* 大阪府ヒアリング：成人移行後のサービス充実に関して (16日)
- 6月
  - \* 運営委員会 (2日)
  - \* 塩野義製薬：「重度心身障害児・者のコミュニケーション支援に関して」意見交換 (5日)
  - \* 第30回定期総会・記念交流会 (10日)
  - \* 大阪府ヒアリング：成人移行後のサービス充実に関して (16日)

次のページへ続く

- ブロック専門部会長会議
  - 2023年12月2日 「守る会」本部
- 新任支部長等研修
  - 2023年7月29日 「守る会」本部
- 運動推進委員会
  - 2023年4月29日 「守る会」本部
  - 2023年6月9日 「守る会」本部
  - 2023年9月8日 「大会会場」
  - 2023年12月2日 「守る会」本部
  - 2024年1月27日 「守る会」本部
  - 2024年3月16日 「守る会」本部

- 全国大会「広島市」 2023年9月9日・10日
- ホームページリニューアル 2024年4月
- こども家庭庁 小倉大臣との懇談会に出席 2023年5月29日
- 故・北浦雅子会長お別れ会 2023年6月25日 「東京」

- 近畿ブロック zoom担当者会議
  - 2023年7月25・28日
  - 2023年8月26日
  - 2023年9月16日
  - 2023年10月28日
- 「育児中の保護者の方々のごころの健康に関する調査」への協力 2023年12月〜24年2月16日
- 令和6年能登半島地震 被災された会員の方々への「お見舞金」の募集 2024年1月
- 近畿ブロック zoom講習会 2024年3月23日



2023年度 収支決算報告書

自2023.4.1至2024.3.31

収入の部			支出の部		
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要
41会費収入	378,600		31事務費支出	531,801	
01正会員会費収入	336,600		01職員俸給	0	
02協力会員会費収入	42,000		02職員諸手当	0	
42寄付金収入	354,870		03賃金	0	
01寄付金収入	354,870	みおつくしLLC様他	04法定福利費	0	
43事業収入	53,500		05旅費	85,000	全国大会参加等
01バザー収入	0		06消耗品費	7,807	事務用品
02その他の事業収入	53,500	行事参加費等	07器具什器費	0	
44補助金収入	0		08印刷製本費	20,652	
01地方公共団体補助金収入	0		09賃借料	360,000	事務所使用料等
02公益事業補助金収入			10会議費	23,331	
45本部助成金収入	0		11修繕費	0	
01本部助成金収入	0		12通信運搬費	25,987	郵送、電話料金等
46雑収入	8		13手数料	9,024	銀行、郵便振替分等
01雑収入	8	利息収入	14雑費		
47設備資金借入金収入	0				
01設備資金借入金収入	0		32事業費支出	184,941	
48引当金戻入	0		01研修会開催費	0	
01修繕引当金戻入	0		02レクリエーション活動費	59,626	
02備品等購入引当金戻入	0		03分会活動費	0	
03人件費引当金戻入	0		04調査啓発事業費	66,500	両親の集い等
49積立金戻入	0		05機関紙出版費	58,815	機関誌印刷費、発送費用等
01建設積立金戻入	0		06その他の事業費	0	
02その他の積立金戻入	0				
			33本部会費	258,400	
			01本部会費	258,400	
			34近畿ブロック会費	26,200	
			01近畿ブロック会費	26,200	
			35雑支出	42,414	
			01慶弔費	26,538	
			02雑支出	15,876	
			36積立金繰入	0	
			01建設積立金繰入	0	
			02その他の積立金繰入	0	
			37引当金繰入	0	
			01修繕引当金繰入	0	
			02備品等購入引当金繰入	0	
			03人件費引当金繰入	0	
当期収入額計	786,978		当期支出額計	1,043,756	
前期繰越金	364,690		当期繰越金	107,912	
収入合計	1,151,668		支出合計	1,151,668	

令和6年度事業計画

2024

基本方針

重度の障害を持っていても1人の人間としての人格と個性を持つてていることを認識し、重症心身障害児・者が、当たり前の人として、当たり前前の生活を続けられることを支えていく。

活動方針

当会は全国重症心身障害児（者）を守る会大阪支部として1994年（平成6年）に設立しました。皆様からご支援、ご協力をいただき今年30周年を迎えることができました。

この30年で重症心身障害児・者を取り巻く環境は大きく変わってきました。今年度も重い障害を持ち困難を抱える方々の生活がより充実したものになるように取り組んでいきます。

また引き続きインターネットも活用し会員相互のコミュニケーション、情報提供にも努めていきます。

事業計画

1. 会員拡大のための事業

- \* ホームページの充実
- \*（再構築、協力団体との連携等）
- \* パンフレットの配布、会員にむけた勉強会の開催

2. 講演会・研修会

- \* 設立30周年記念講演会
- 『重症児者の生活・暮らしの場のあり方と展望』
- 堺市立重症心身障害者（児）支援センター
- ベルデさかい 児玉 和夫 名誉センター長

- 〔於：早川福祉会館 4F（ホール）〕
- 2024年6月15日
- \* 支える会セミナー
- 2024年10月（未定）
- 会場：未定 講師：未定

3. 会員相互による勉強会等

- \* 施設見学 2024年8月（場所：未定）
- \* 施設見学動画限定公開（予定）
- 「グループホーム きらり」
- 社会福祉法人 愛徳福祉会 大阪発達総合療育センター 「大阪市東住吉区」

4. 交流事業

- \* クリスマス会
- 2024年12月7日（土） 会場：早川福祉会館

5. 啓発事業

- \* 大阪府・大阪市・堺市及び各市町村との懇談等
- \* 大阪府医療的ケアを要する重症心身障がい児者等支援部会への参加
- \* 大阪市医療的ケアが必要な児童等の支援に関する検討会議への参加
- \* 医療的ケア児等コーディネーター養成研修 協力
- \* ODF・SDF参加
- \* ショートステイ連絡協議会への参加
- \* 「重症児者の拠点作りの会」（北摂）協力
- \* 「大阪医療的ケア児・者支援ネットワーク WA！わつしよい」情報交換
- \* 「大阪きょうだいの会」例会周知協力
- \* オンラインリモートワークアプリマイクロソフトチームズ運用

6. 広報活動事業

- \* 機関紙「支える」の発刊（年4回予定）
- \* ホームページの運営
- \* 設立30周年記念 機関誌支える特別号の発行

月別活動計画

- 2024年4月
  - \* 運営委員会（12日）
  - \* 機関紙「支える」発行
- 5月
  - \* 運営委員会（10日）
- 6月
  - \* 運営委員会（7日）
  - \* 第31回定期総会・設立30周年記念講演会（15日）
- 7月
  - \* 運営委員会
  - \* 会組織に関する検討会
- 8月
  - \* 運営委員会
  - \* 施設見学
  - \* 機関紙「支える」発行
- 9月
  - \* 運営委員会
- 10月
  - \* 運営委員会
  - \* 支える会セミナー
- 11月
  - \* 運営委員会
  - \* 機関紙「支える」発行
- 12月
  - \* 運営委員会
  - \* クリスマス会

大阪府重症心身障害児・者を支える会役員名簿 ◎任期2026年総会

役職	氏名	役職	氏名
1 会長	長谷川 幸子	7 運営委員	寺岡 富子
2 副会長	鈴木 祥子	8 "	上田 敦子
3 副会長	菊永 裕子	9 "	中谷 弘子
4 会計	吉村 志津子	10 "	柳 晴美
5 会計監査	平野 健三	11 "	立花 直樹
6 運営委員	山村 寿子		

次のページへ続く





去る2023年5月20日(月)、兵庫県神戸市、北六甲カントリー倶楽部にて大阪みおつくしライオンズクラブ様より、本会活動のために「第2回 はなみずき杯」チャリティゴルフコンペを開催していただき、

ご寄付を頂きました。

多くの方々の善意のこもったご寄付を賜り深く感謝致します。賜りました御寄付は、会活動の為に大切に使用させていただきます。



前のページの続き

- 2025年1月 \*運営委員会
- \*会組織に関する検討会
- \*機関紙「支える」発行
- 2月 \*運営委員会
- 3月 \*運営委員会

- 守る会関係
- 近畿ブロック役員会
- 2024年4月6日 [京都市]
- 2024年7月6日 [京都市]
- 2024年9月7日 [京都市]
- 2024年12月14日 [京都市]
- 2025年2月22日 [京都市]
- 2024年9月28日・29日 [東京]
- 全国大会
- 近畿ブロック専門部会会議
- 2024年10月5日 [京都市]
- 近畿ブロック研修会
- 2024年11月2日 [和歌山]
- 全国支部長会議
- 2024年6月29日 [東京]
- 2025年3月29日 [東京]
- 守る会役員会
- 2024年4月27日 [守る会] 本部
- 2024年6月13日 [守る会] 本部
- 2024年9月27日 [大会会場]

### 「支える会」事務局

〒545-0021  
 大阪市阿倍野区阪南町5-15-28  
 育徳コミュニティーセンター2階  
 大阪府重症心身障害児・者を支える会  
 会長 長谷川 幸子  
 TEL 06-6624-2555  
 FAX 06-6624-2556  
 <郵便振替> 00930-9-69598



お願い：会員登録の住所・電話番号等に変更がありましたら事務局までお知らせください。

### 支える会ホームページのご案内

ドメイン名 <http://www.sasaeru.or.jp/>  
 メールアドレス [osaka@sasaeru.or.jp](mailto:osaka@sasaeru.or.jp)

◎様々な御意見・御質問や情報をメールやFAXにお寄せ下さい。

全国・各地へリンクあり!



### 「支える会」入会のご案内

大阪府重症心身障害児・者を支える会(全国重症心身障害児(者)を守る会の大阪支部)への入会についてご案内いたします。

- 【個人会員】 ◎年会費 10,200円  
本部会員 及び 大阪支部会員
- ◎年会費 3,600円  
大阪支部会員
- 【法人・団体会員】 ◎年会費 10,000円 (1口)  
本部会員 及び 大阪支部会員
- 【協力会員】 ◎年会費 3,000円 (1口)  
大阪支部会員(運営資金の協力会員)

☆申込み・問い合わせは事務局までお願いします

### 会費納入のお願い

既に納入がお済みの方にはあしからずお許しを賜りますようお願い申し上げます。

- <郵便振替>  
00930-9-69598  
大阪府重症心身障害児・者を支える会
- <問い合わせ>  
TEL 06-6624-2555  
FAX 06-6624-2556



### 郵便振込取扱票について

年会費未納の方へ振込取扱票の用紙を同封させていただいております。何卒ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。今後も重症心身障害福祉の為に全力を尽くしますので皆様の更なるご支援を賜りますよう心より願います。



### 2024年度 収支予算書

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
41会費収入	460,000	31事務費支出	144,000
01正会員会費収入	400,000	01職員俸給	0
02協力会員会費収入	60,000	02職員諸手当	0
42寄付金収入	300,000	03賃金	0
01寄付金収入	300,000	04法定福利費	0
43事業収入	200,000	05旅費	20,000
01バザー収入	0	06消耗品費	20,000
02その他の事業収入	200,000	07器具什器費	0
44補助金収入	0	08印刷製本費	20,000
01地方公共団体補助金収入	0	09賃借料	12,000
02公益事業補助金収入	0	10会議費	25,000
45本部助成金収入	0	11修繕費	0
01本部助成金収入	0	12通信運搬費	30,000
46雑収入	0	13手数料	12,000
01雑収入	0	14雑費	5,000
47設備資金借入金収入	0		
01設備資金借入金収入	0	32事業費支出	430,000
48引当金戻入	0	01研修会開催費	100,000
01修繕引当金戻入	0	02レクリエーション活動費	100,000
02備品等購入引当金戻入	0	03分会活動費	30,000
03人件費引当金戻入	0	04調査啓発事業費	50,000
49積立金戻入	0	05機関紙出版費	100,000
01建設積立金戻入	0	06その他の事業費	50,000
02その他の積立金戻入	0		
		33本部会費	300,000
		01本部会費	300,000
		34近畿ブロック会費	30,000
		01近畿ブロック会費	30,000
		35雑支出	35,000
		01慶弔費	20,000
		02雑支出	15,000
		36積立金繰入	0
		01建設積立金繰入	0
		02その他の積立金繰入	0
		37引当金繰入	0
		01修繕引当金繰入	0
		02備品等購入引当金繰入	0
		03人件費引当金繰入	0
当期収入額計	960,000	当期支出額計	939,000
前期繰越金	107,912	当期繰越金	128,912
収入合計	1,067,912	支出合計	1,067,912

- 2024年11月23日 [守る会] 本部
- 2025年1月25日 [守る会] 本部
- 2025年3月8日 [守る会] 本部
- 2024年11月23日 [守る会] 本部
- 2024年7月27日 [守る会] 本部
- 新任支部長等研修
- ブロック専門部会長会議

全国専門部会長会議  
2024年12月7日

[東京]





支える会セミナー（共催）

## 障がい者の未来のために ～「親なきあと」のこと②～ 後見人制度について

保護者の方、教育や療育、医療関係の方々を対象に上記講習会を開催します。講師には、ご自身も重度の知的障害があるお嬢さんがおられ、将来に備えることについての講演活動等をされている藤井奈緒さんをお招きします。多くのご参加をお待ちしています。

講師紹介： **藤井 奈緒** 氏

- ◆ 一般社団法人 『親なきあと』相談室 関西ネットワーク 代表理事
  - ◆ 一般社団法人 お寺と協会の親なきあと相談室 理事 兼 アドバイザー
- 所持資格 終活カウンセラー1級<sup>®</sup> 相続診断士<sup>®</sup> 家族信託コーディネーター<sup>®</sup>  
不動産後見アドバイザー<sup>®</sup> その他、福祉関連公的資格など

日時： **10月26日（土） 10時～11時半**

受講料： 1,000円（当日受領します）

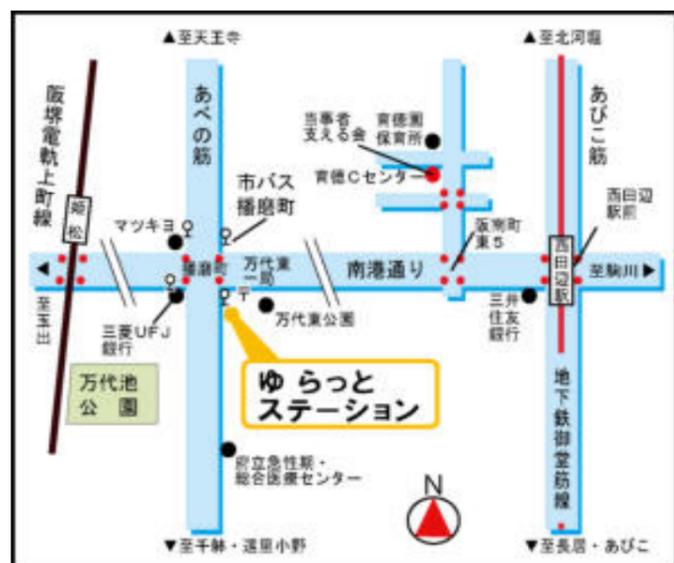
共催： ダウン症研究所

大阪府重症心身障害児・者を支える会

申込方法： ①申込用紙のファックスまたは郵送 ②メール [downlab2020@gmail.com](mailto:downlab2020@gmail.com)  
③電話 ※裏面申込書、必要事項をお知らせください。

送付先： 〒545-0023 大阪市阿倍野区王子町4-1-101-1308 ダウン症研究所

会場： 〒558-0056 大阪市住吉区万代東1-3-19 ゆらっとステーション4階ホール



- ・大阪シティバス「播磨町」徒歩2分  
（「阿部野橋」から62、63、64、67系）
- ・地下鉄御堂筋線「西田辺駅」徒歩13分

※ゆらっとステーションにはガレージはありません。

※公共交通機関を利用願います。コインパーキングは近くにあります。

〈電話番号〉 090-6752-2475 〈メールアドレス〉 [downlab2020@gmail.com](mailto:downlab2020@gmail.com)

〈ファックス〉 06-6655-1881 〈ホームページ〉 <https://down-lab2020.com>



## 重度訪問介護従業者養成研修(基礎追加課程) のご案内 【土日コース】5日間

地域において重度の障害がある方が生活していくために、多様なニーズに基づく、多岐にわたる介護サービスが不可欠です。本講座は、重度障害者の多様なニーズに適切に対応した介護サービスを提供できるヘルパーの養成を行い、人権に対する理解を深め、介護技術及び専門知識等について習得することを目的に開講します。

大阪府指定番号N031

記

開講日： 令和**6**年**9**月**1**日(日)、**7**日(土)、**8**日(日)、**28**日(土)、**29**日(日)

会場： **ゆらっとステーション**

※ 大阪メトロ御堂筋線「西田辺駅」徒歩12分 ※ 阪堺電軌上町線「姫松駅」徒歩9分  
※ 大阪シティバス「播磨町」徒歩1分・系統 62 63 64 67 (あべの橋より)・系統 54A-B (西田辺より)

受講資格： 障害児者の福祉に熱意があり、居宅介護業務に従事しようとする方で5日間受講できる方

申込み方法： 次の事項を記入の上、FAX、ハガキ、E-mailにてお申し込み下さい。

(氏名、ふりがな、郵便番号、住所、TEL、FAX、生年月日、性別)

費用： 15,000円 (テキスト代、消費税含む) ※申込を受理した後、振込先をお知らせします。

\*受講料納入を確認後、受講票送付をもって受講決定とします。

\*受講決定後はご返金できません。

主催者： 支える会研修センター

申込先： 〒558-0056 大阪市住吉区万代東1丁目3番19号 ゆらっとステーション内

TEL 06-6690-5360 FAX 06-6696-9955

E-mail: [study@sasaeru.or.jp](mailto:study@sasaeru.or.jp)

定員： 20名

※ この資格により重度訪問介護の支援（外出合）が出来ます。

コース名 【土日コース】

年月日	科目名	時間	
令和6年 9月1日(日)	開講式・オリエンテーション	9:30	9:45
	重度訪問介護の制度とサービス	9:45	10:45
	基礎的な介護技術に関する講義	10:45	11:45
	重度訪問介護利用者の理解	12:30	13:30
	コミュニケーションの技術に関する講義	13:30	15:30
9月7日(土)	抱きかかえ方及び移乗の方法	9:30	10:30
	車椅子の移動介助	10:30	12:30
	生活行為の介助	13:15	16:15
9月8日(日)	人権啓発に関する知識	10:00	12:00
	医療的ケアを必要とする重度訪問介護利用者の障がい及び支援に関する講義	12:45	16:45
	実習オリエンテーション	16:45	17:15
9月28日(土)	基礎的な介護と重度の肢体不自由者とのコミュニケーションの技術に関する実習	9:30	14:30
	外出時の介護技術に関する実習	14:30	16:30
	実習オリエンテーション	16:30	17:00
9月29日(日)	重度の肢体不自由者の介護サービス提供現場での実習	12:45	16:45
	(閉講式)	16:45	17:15

※ 実施に際しては、手指消毒及びマスクの着用を前提に、会場についても席を一定以上離れて設置し、換気をしながら実施するものとします。(マスク等配布)



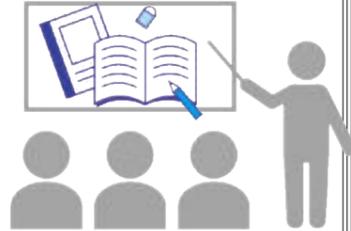
全国重症心身障害児（者）を守る会  
**令和6年度 近畿ブロック研修会（案）**  
**「重症児者の命と生活を守る支援のあり方」**

日時：令和6年11月2日（土） 午前10時30～午後3時00分（受付：9時40分）

会場：県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛 1階大ホール  
 和歌山市手平2丁目1-2 TEL：073-435-5200

主催：全国重症心身障害児（者）を守る会 近畿ブロック  
 全国重症心身障害児（者）を守る会

資料代：500円（昼食のご希望の方はお申し込み下さい。  
 プラス弁当・お茶代税込1,200円です）



申込・問合せ先：大阪支部・事務局（申込は、FAX か Eメールでお願いします）

〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町5-15-28 育徳コミュニティーセンター2F  
 TEL 06-6624-2555 FAX 06-6624-2556  
 E-mail: osaka@sasaeru.or.jp

内 容

<b>中央情勢報告</b>	11:00～12:15
福) 全国重症心身障害児（者）を守る会 理事長 井 浩 康 氏	
( 昼 食 ・ 休 憩 )	12:15～13:15
<b>基調講演</b>	13:20～14:40
<b>「重症児者の命と生活を守るために私たちができること」</b>	
講師：独立行政法人国立病院機構和歌山病院 副院長 南 弘 一 氏	



全国重症心身障害児（者）を守る会  
**近畿ブロック専門部会議開催**

日時：令和6年10月5日（土） 13:00～16:00（受付12:30）

場所：ホテルビナリオ嵯峨嵐山

京都市右京区嵯峨天龍寺広道町3番地4（T. 075-871-9711）

内容：4専門部会に分かれてテーマを討議、最後に全体会で部会長がまとめ報告他

- ・重症児施設部会
- ・在宅部会（Zoom会議で事前討議）
- ・国立施設部会
- ・母親部会
- ・全体会議（全体会議のみZoom開催）

◎参加費：無料

◎参加希望の方は、事務局までお問い合わせ下さい。  
 大阪府重症心身障害児・者を支える会事務局  
 TEL：06-6624-2555

申 込 書

「親なきあと」10月26日（土）講演会② を申し込みます

ふりがな  
 お名前

連絡先住所 〒

連絡先電話番号

台風や気象警報時の連絡が出来る電話番号を記入願います。

教育、福祉、医療機関、相談所、またはこれに準ずる機関に勤務の方

勤務先名称（ ）

職種（ ）

勤務先住所（〒 ）